

大阪公立大学大学院経済学研究科 博士前期課程 学生募集要項

2027年度春入学

一 般 選 抜
社 会 人 特 別 選 抜 A
外 国 人 留 学 生 特 別 選 抜



入学者選抜について対応を変更する等がある場合は、以下の
Web サイトで公表しますので、随時確認してください。

○大阪公立大学入試情報サイト

<https://www.omu.ac.jp/admissions/g/>



2026年4月
大阪公立大学

目次

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	1
募集人員	2
事前相談	2
＜一般選抜＞	
〔1〕 一般選抜の出願資格	4
〔2〕 一般選抜の出願書類等	5
〔3〕 一般選抜試験の日時・場所・科目	7
＜社会人特別選抜A＞	
〔4〕 社会人特別選抜Aの出願資格	11
〔5〕 社会人特別選抜Aの出願書類等	12
〔6〕 社会人特別選抜A試験の日時・場所・科目	13
＜外国人留学生特別選抜＞	
〔7〕 外国人留学生特別選抜の出願資格	16
〔8〕 外国人留学生特別選抜の出願書類等	17
〔9〕 外国人留学生特別選抜試験の日時・場所・科目	20
《全選抜共通の事項》	
〔10〕 出願手続	24
〔11〕 合格者発表等	27
〔12〕 入学手続	28
〔13〕 学費（入学料・授業料）	28
〔14〕 経済支援制度	30
〔15〕 長期履修制度	30
〔16〕 その他	30
〔17〕 出願資格審査	32
交通アクセス・問合せ先	34

経済学研究科博士前期課程の入学受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

本研究科博士前期課程では、グローバルな経済社会に関する幅広い知見と高い倫理観を備え、社会の発展に貢献できるエコノミスト、ならびに国内外における経済関係領域において専門的知識と主体的行動力を生かしながら活躍することのできるエコノミストを養成します。そのために、入学受入れでは次のようなアドミッション・ポリシーを定めています。

<アドミッション・ポリシー>

以下3点の特徴を備えた人を受け入れます。

- ・現代社会の諸問題に明確な関心と興味を持ち、関心ある問題を論理的・実証的に分析しようとする意欲がある人。（研究への意欲）
- ・経済学における基礎的な知識のもと、論文読解・課題発表・他者との議論を行うことができる人。（研究を行うための基礎能力）
- ・修士コースと博士コース（前期）の目的や教育内容を、自身の将来と結びつけて理解している人。（コースへの志向）

※ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーは、Webサイトをご覧ください。

<https://www.omu.ac.jp/about/edu-data/purpose/>

● 3つの入学受入れと2つのコース

本募集要項には、「一般選抜」、「社会人特別選抜A」、「外国人留学生特別選抜」という3つの選抜があり、また「修士コース」、「博士コース（前期）」という2つのコースがあります。いずれの場合も、標準修業年限は2年です。「修士コース」は、2年間の課程を終えた後、ただちに社会の諸分野で活躍する人材養成を目標とするコースです。「博士コース（前期）」は、博士後期課程への進学を目指して修士論文を作成するコースです。博士後期課程への進学を希望する場合は、「博士コース（前期）」を受験してください。

【一般選抜】

修士コース：

学力試験により、経済学専門科目の習得度を問います。そして、学力試験の合格者のみ、口述試験を行い、研究動機や事前知識、コミュニケーション能力を問います。学力試験の成績と合わせて総合的に評価します。

博士コース（前期）：

学力試験により、英語能力と経済学専門科目の習得度を問います。英語の試験は、TOEICまたはTOEFLの成績で評価します。そして、学力試験の合格者のみ、口述試験を行い、研究動機や事前知識、コミュニケーション能力を問います。学力試験の成績と合わせて総合的に評価します。

【社会人特別選抜A】

入学時において満30歳以上である者を対象とします。学力試験により、経済学専門科目の習得度を問います。そして、学力試験の合格者のみ、口述試験を行い、研究動機や事前知識、コミュニケーション能力を問います。学力試験の成績と合わせて総合的に評価します。

【外国人留学生特別選抜】

修士コース：

学力試験により、経済学専門科目の習得度を問います。そして、学力試験の合格者のみ、口述試験を行い、日本語能力、研究動機や事前知識、そして、コミュニケーション能力を問います。学力試験の成績と合わせて総合的に評価します。

博士コース（前期）：

学力試験により、英語能力と経済学専門科目の習得度を問います。英語の試験は、TOEIC または TOEFL の成績で評価します。そして、学力試験の合格者のみ、口述試験を行い、日本語能力、研究動機や事前知識、コミュニケーション能力を問います。学力試験の成績と合わせて総合的に評価します。

修業年限

博士前期課程の標準修業年限は2年です。

●募集人員

一般選抜、推薦入学特別選抜、社会人特別選抜A・B、外国人留学生特別選抜を合わせて、以下の人数を募集します。なお、選抜試験の成績によっては、合格者数が募集人員に達しない場合があります。

専攻	入学定員	募集人員
経済学専攻	28名	28名

※第2次募集は、第1次募集で定員を充足しなかった場合に実施することがあります。実施の有無は、2026年10月中旬頃に公表します。

第2次募集の実施の有無及び推薦入学特別選抜、社会人特別選抜Bの学生募集要項は、本学 Web サイトで確認してください。

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/gs_econ/

●事前相談（博士コース（前期）志願者のみ必須）

博士コース（前期）志願者は、研究テーマに適合する研究指導を希望する教員を選択し、その教員への事前相談を必ず行ってください。事前相談がない場合、出願を認められないことがあります。

また、出願書類等に記載する志望理由・研究計画書において、事前相談で決定した研究指導教員の氏名の記入が必要です。経済学研究科教員の研究内容等を確認後、下記期間内において Forms より事前相談を行ってください。

修士コース志願者は事前相談を行いません。研究指導教員は入学後に決定します。

<経済学研究科教員の研究内容等>

大阪公立大学経済学研究科教員紹介

ホーム⇒メニュー⇒概要⇒教員紹介

<https://www.omu.ac.jp/econ/about/staff/>

<事前相談の Forms>

<https://forms.cloud.microsoft/r/Q5BNtgu8Nz>



<事前相談期間>

○第1次募集

2026年6月1日（月）9：00～7月2日（木）17：00

○第2次募集

2026年11月2日（月）9：00～12月3日（木）17：00

※事前相談以外の一般的な質問は、巻末に記載の問合せ先に連絡してください。

<一般選抜>

〔1〕一般選抜の出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者及び2027年3月までに卒業見込みの者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び2027年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が別に定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者
- (7) 昭和28年文部省告示第5号をもって文部科学大臣の指定した者
- (8) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって出願資格(5)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2027年3月までに授与される見込みの者
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2027年3月31日現在において22歳以上のもの

注1 〔1〕出願資格(9)、(10)により出願しようとする者は、出願資格の認定のため、「出願資格審査申請書」などの提出を必要とします(〔17〕出願資格審査参照)。

注2 〔1〕出願資格(10)については、短期大学、高等専門学校、各種学校の卒業者など大学卒業資格を有していない者であっても、本研究科において個人の能力の個別審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者です。

〔2〕一般選抜の出願書類等

インターネット出願サイトにて出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、次の書類を全てそろえて出願書類提出期間に提出してください。出願書類等は、必ず以下の「宛名ラベル」を貼り付けた市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)に封入してください。

本学所定の様式は、本学 Web サイトからダウンロードしてください。

(両面印刷指定のある様式以外は、A4 サイズの白の用紙に片面でプリントアウトしてください。指定がない限り PC 等での作成も可。手書きの場合は、黒のボールペン(消せるボールペンは不可)を使用し、本人が記入してください。)

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/gsecon/

【注意事項】

- ・旧姓(名)の証明書等を使用する場合は、姓(名)の変更が確認できる公的書類を併せて提出してください。
※原本(コピー不可)
- ・和文、英文以外のものについては、出身大学、日本語学校、公証役場、大使館、その他翻訳機関等の証明のある翻訳文を併せて提出してください。個人の署名や印では認めません。※原本(コピー不可)
- ・出願手続後は記載事項の変更を認めません。
- ・必要に応じて、追加書類の提出を求めることがあります。
- ・提出された書類は、原則返却しません。

1	出願確認票 (大学提出用)	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトからA4サイズの白の用紙に印刷してください。
2	卒業(見込)証明書 (出願資格を証明する書類) ※原本(コピー不可)	<ul style="list-style-type: none"> ・出身大学長又は学部長等が作成したもの。 ・最終出身(在籍)大学のもの。 (成績証明書に卒業(見込み)の証明がある場合は、提出不要。) ※以下の書類は認めません。 <ul style="list-style-type: none"> ・Webサイト等からダウンロード(印刷)したもの ・出身大学から送付された電子データを印刷したもの ・出身大学以外の機関が発行したもの ・〔1〕出願資格(2)により出願する者は、学位授与証明書又は学位授与申請受理証明書を提出してください。 (授与申請を行う者は、出身学校長等が作成した「学位授与申請予定者である旨の証明書(様式任意)」を提出すること。) ・〔1〕出願資格(9)、(10)により出願する者は、出願資格認定書を提出してください。
3	成績証明書 ※原本(コピー不可)	<p>出身大学長又は学部長等が作成したもの。</p> <p>※編入学で入学した場合は、編入学する以前に在籍していた学校の成績証明書も併せて提出してください。</p> <p>※以下の書類は認めません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Webサイト等からダウンロード(印刷)したもの ・出身大学から送付された電子データを印刷したもの ・出身大学以外の機関が発行したもの <p>(〔1〕出願資格(9)、(10)により出願する者は、提出不要。)</p>
4	志望理由・研究計画書 ※A4 両面印刷	<p>本学所定の様式を用いて、研究計画等を入力の上、1部提出してください。 (修士コース：2ページ程度、博士コース(前期)：3ページ程度)</p> <p>研究計画は、自身の言葉で作成する必要があります。</p>

		口述試験では、研究計画の説明が求められます。
5	英語外部試験のスコア (成績証明書) ※博士コース(前期)志願者のみ提出 ※以下の期間に受験したものに限り提出。 <第1次募集> 2024年7月1日から 2026年6月30日 <第2次募集> 2024年12月1日から 2026年11月30日	次の1.から2.のいずれかを提出してください。(成績証明書の複数提出は不可) ※提出されたスコア(成績証明書)の原本は返却しません。 ※成績証明書は出願書類提出期間内に提出できるものに限り提出(差し替えは認めません)。 1. TOEIC Listening & Reading OFFICIAL SCORE CERTIFICATE (公式認定証) ※TOEIC IP テストは無効。 【以下の(1)及び(2)の両方を提出】 (1) TOEIC 申込サイトよりダウンロードしたPDFのDigital Official Score Certificate (デジタル公式認定証)をA4サイズの白の用紙に印刷したもの。 ※デジタル公式認定証に表示されるQRコードから完全性の確認ができないものは不可。 (2) インターネット出願登録時にデジタル公式認定証のURLを入力。 インターネット出願画面にTOEIC デジタル公式認定証のURLを入力する欄を設けています。TOEIC 申込サイトに表示されるDigital Official Score Certificate (デジタル公式認定証)のURLをコピー&ペーストで入力してください。 ※(1)と(2)で異なるデジタル公式認定証スコアを提出した場合は、(1)のスコアを採用します。 ※日本国外で受験したものは、志願者あてに送付された紙媒体のOfficial Score Certificate (公式認定証)の原本を提出してください。提出されたスコアの原本は返却しません。 2. TOEFL iBT の Test Taker Score Report ETS アカウント内よりダウンロードしたPDFのTest Taker Score ReportをA4用紙に印刷したもの。 ※本研究科で真正性の確認を行います。 ※Test Date Scoreのうち0-120スコアのみを出願スコアとして活用します。 Test Date Scoreのうち1-6スコア(バンドスコア方式)及びMyBest®スコアは活用しません。
6	日本語能力試験 JLPT の N1 合格の記載のある証明書類 ※外国人留学生のみ提出	公益財団法人日本国際教育支援協会・独立行政法人国際交流基金主催の「日本語能力試験 JLPT」におけるレベルN1合格の記載のある証明書類。 ※コピー可。受験年度は問いません。 ※出願書類提出期間内に提出できるものに限り提出(差し替えは認めません)。
7	ERE ミクロ・マクロ (CBT 方式) の成績証明書 (原本) ※希望者のみ提出	筆記試験「専門科目」の代わりに、指定の期間に受験した ERE ミクロ・マクロ (CBT 方式) の成績を提出することができます。 詳細は p. 8 注 2 または p. 9 注 2 を確認してください。
8	写真票及び縦 4 cm×横 3 cm の写真 <1 枚>	本学所定の様式に必要事項を記載し、写真(上半身、無帽で出願日より3か月以内に撮影したもの)を貼ってください。 ※写真は写真票に貼る1枚のみ
9	宛名ラベル	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから A4 サイズの白の用紙に印刷の上、市販の角形 2 号封筒(24cm×33.2cm)に貼り付け、出願書類を同封し、提出してください。

〔3〕 一般選抜試験の日時・場所・科目

入学者選抜は、選抜試験の成績及び出願書類の内容を総合して行います。なお、本研究科が指定した試験科目を受験しなかった者は、合否判定の対象にはなりません。選抜試験会場は、本学杉本キャンパス(JR 阪和線杉本町駅下車)です。

受験の際には、各自で印刷した受験票を必ず持参してください。

1 試験日程

○第1次募集

	1 日目	2 日目
試験日	2026 年 8 月 18 日 (火)	2026 年 8 月 19 日 (水)

(予備日)

自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とし、以下の通り実施します。

試験実施が困難となった日	予備日	備考
1 日目 2026 年 8 月 18 日 (火)	1 日目：2026 年 8 月 21 日 (金) 2 日目：2026 年 8 月 22 日 (土)	1 日目の試験が実施困難となった場合は、両日とも予備日に試験を実施します。
2 日目 2026 年 8 月 19 日 (水)	2 日目：2026 年 8 月 22 日 (土)	1 日目は予定通り試験を実施し、2 日目の試験のみ実施困難となった場合、左記の予備日に 2 日目の試験を実施します。

○第2次募集

	1 日目	2 日目
試験日	2027 年 2 月 9 日 (火)	2027 年 2 月 10 日 (水)

(予備日)

自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とし、以下の通り実施します。

試験実施が困難となった日	予備日	備考
1 日目 2027 年 2 月 9 日 (火)	1 日目：2027 年 2 月 12 日 (金) 2 日目：2027 年 2 月 13 日 (土)	1 日目の試験が実施困難となった場合は、両日とも予備日に試験を実施します。
2 日目 2027 年 2 月 10 日 (水)	2 日目：2027 年 2 月 13 日 (土)	1 日目は予定通り試験を実施し、2 日目の試験のみ実施困難となった場合、左記の予備日に 2 日目の試験を実施します。

※自然災害等により、入学試験等が予定通り実施できない場合、本学 Web サイトに『緊急のお知らせ』を掲載しますので、確認してください。【<https://www.omu.ac.jp/admissions/g/>】

2 試験科目・時間等

○修士コース：第1次募集

1日目 10:00～11:30	2日目 13:30～
筆記試験 専門科目 (250点)	口述試験 (注1参照)
<p>ミクロ経済学 マクロ経済学 計量経済学 政治経済学 経済史</p> <p>上記の5科目の中から1科目を試験場で選択。ただし、研究計画の内容に近い分野の科目を選択することが望ましい。 問題文は日本語で記されているが、英語での解答も可能。 ERE ミクロ・マクロによる代替可能。(注2参照)</p>	<p>口述試験では、志望動機や研究計画の明確な説明が求められ、そのもと、質疑応答を行います(志望動機・研究計画の説明5分以内、質疑応答を含め1人当たり計15分)。</p> <p>それら説明と質疑応答により、研究への意欲や研究を行うための基礎能力を審査し、可否で判定します。 なお、口述試験では、全て日本語を使用します。</p>

○修士コース：第2次募集

1日目 10:00～11:30	2日目 13:30～
筆記試験 専門科目 (250点)	口述試験 (注1参照)
<p>ミクロ経済学 政治経済学 経済史</p> <p>上記の3科目の中から1科目を試験場で選択。ただし、研究計画の内容に近い分野の科目を選択することが望ましい。(※入学後、マクロ経済学・計量経済学の分野に進むことは可能) 問題文は日本語で記されているが、英語での解答も可能。 ERE ミクロ・マクロによる代替可能。(注2参照)</p>	<p>口述試験では、志望動機や研究計画の明確な説明が求められ、そのもと、質疑応答を行います(志望動機・研究計画の説明5分以内、質疑応答を含め1人当たり計15分)。</p> <p>それら説明と質疑応答により、研究への意欲や研究を行うための基礎能力を審査し、可否で判定します。 なお、口述試験では、全て日本語を使用します。</p>

注1 口述試験は、1日目の筆記試験の結果により、合格した者についてのみ行います。

該当者は、2日目の10:00に本学Webサイト及び試験会場で発表します。

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/pass/ 〈口述試験対象者・筆記試験免除者発表〉

注2 筆記試験「専門科目」の代わりに、下記の期間に受験したERE ミクロ・マクロ(CBT方式)の成績を提出することができます。希望者は出願書類に成績証明書(原本)を同封してください。成績証明書は、出願書類提出期間内に提出できるものに限り(差し替えは認めません)。

	第1次募集	第2次募集
ERE ミクロ・マクロ (CBT方式)	2025年7月1日～ 2026年6月30日	2025年12月1日～ 2026年11月30日

ERE ミクロ・マクロ(CBT方式)の成績を提出した上で、筆記試験「専門科目」を受験することもできます。その場合は両方の成績を比較した上で、出願者に有利と判断される方を筆記試験「専門科目」の成績とします。

- ・成績証明書の複数提出は不可です。
- ・提出された成績証明書の原本は返却しません。

○博士コース(前期)：第1次募集

1日目 10:00~11:30	2日目 13:30~
筆記試験 専門科目 (200点)	口述試験 (注1参照)
<p>ミクロ経済学 マクロ経済学 計量経済学 政治経済学 経済史</p> <p>上記の5科目の中から1科目を試験場で選択。ただし、研究計画の内容に近い分野の科目を選択することが望ましい。 問題文は日本語で記されているが、英語での解答も可能。 ERE ミクロ・マクロによる代替可能。(注2参照)</p>	<p>口述試験では、志望動機や研究計画の明確な説明が求められ、そのもと、質疑応答を行います(志望動機・研究計画の説明5分以内、質疑応答を含め1人当たり計15分)。 それら説明と質疑応答により、研究への意欲や研究を行うための基礎能力を審査し、合否で判定します。なお、口述試験では、全て日本語を使用します。</p>
英語 (100点)	
<p>TOEIC Listening & Reading Test 又は TOEFL iBT の成績を 100 点に換算し、英語の成績とします。 〔2〕一般選抜の出願書類等に記載の「英語外部試験のスコア(成績証明書)」を必ず提出してください。提出がない場合は出願書類の不備として出願を受理できません。</p>	

○博士コース(前期)：第2次募集

1日目 10:00~11:30	2日目 13:30~
筆記試験 専門科目 (200点)	口述試験 (注1参照)
<p>ミクロ経済学 政治経済学 経済史</p> <p>上記の3科目の中から1科目を試験場で選択。ただし、研究計画の内容に近い分野の科目を選択することが望ましい。(※入学後、マクロ経済学・計量経済学の分野に進むことは可能) 問題文は日本語で記されているが、英語での解答も可能。 ERE ミクロ・マクロによる代替可能。(注2参照)</p>	<p>口述試験では、志望動機や研究計画の明確な説明が求められ、そのもと、質疑応答を行います(志望動機・研究計画の説明5分以内、質疑応答を含め1人当たり計15分)。 それら説明と質疑応答により、研究への意欲や研究を行うための基礎能力を審査し、合否で判定します。なお、口述試験では、全て日本語を使用します。</p>
英語 (100点)	
<p>TOEIC Listening & Reading Test 又は TOEFL iBT の成績を 100 点に換算し、英語の成績とします。 〔2〕一般選抜の出願書類等に記載の「英語外部試験のスコア(成績証明書)」を必ず提出してください。提出がない場合は出願書類の不備として出願を受理できません。</p>	

注1 口述試験は、1日目の筆記試験の結果により、合格した者についてのみ行います。

該当者は、2日目の10:00に本学Webサイト及び試験会場で発表します。

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/pass/ 〈口述試験対象者・筆記試験免除者発表〉

注2 筆記試験「専門科目」の代わりに、下記の期間に受験したERE ミクロ・マクロ(CBT方式)の成績を提出することができます。希望者は出願書類に成績証明書(原本)を同封してください。成績証明書は、出願書類提出期間内に提出できるものに限ります(差し替えは認めません)。

	第1次募集	第2次募集
ERE ミクロ・マクロ (CBT方式)	2025年7月1日～ 2026年6月30日	2025年12月1日～ 2026年11月30日

(一般選抜)

ERE ミクロ・マクロ (CBT 方式) の成績を提出した上で、筆記試験「専門科目」を受験することもできます。その場合は両方の成績を比較した上で、出願者に有利と判断される方を筆記試験「専門科目」の成績とします。

- 成績証明書の複数提出は不可です。
- 提出された成績証明書の原本は返却しません。

＜社会人特別選抜 A＞

〔4〕社会人特別選抜 A の出願資格

以下の A 及び B の条件を共に満たす者

A 2027 年 3 月 31 日現在において満 30 歳以上の者

B 次のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者及び 2027 年 3 月までに卒業見込みの者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び 2027 年 3 月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2027 年 3 月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2027 年 3 月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2027 年 3 月までに修了見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程(修業年限が 4 年以上であること、その他の文部科学大臣が別に定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び 2027 年 3 月までに修了見込みの者
- (7) 昭和 28 年文部省告示第 5 号をもって文部科学大臣の指定した者
- (8) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって出願資格 B (5) の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月までに授与される見込みの者
- (9) 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

注 1 〔4〕出願資格 B (9)、(10)により出願しようとする者は、出願資格の認定のため、「出願資格審査申請書」などの提出を必要とします(〔17〕出願資格審査参照)。

自作の公刊論文がある者は 1 編(又は 1 冊)に限り提出してください。

公刊されていない論文の場合、PC 原稿等で※印のとおり提出してください。

※ A4 版用紙縦長横書 1 行 40 字で縦 30 行にプリントアウトし、ページ番号を用紙下部中央につけるものとします。分量の制限はありませんが、目次・見出しなどをつけ、読みやすいものでなければなりません。いずれもコピーでかまいません。提出論文は返却しません。

注 2 〔4〕出願資格 B (10)については、短期大学、高等専門学校、各種学校の卒業生など大学卒業資格を有していない者であっても、本研究科において個人の能力の個別審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者です。

〔5〕社会人特別選抜 A の出願書類等

インターネット出願サイトにて出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、次の書類を全てそろえて出願書類提出期間に提出してください。出願書類等は、必ず以下の「宛名ラベル」を貼り付けた市販の角形 2 号封筒 (24cm×33.2cm) に封入してください。

本学所定の様式は、本学 Web サイトからダウンロードしてください。

(両面印刷指定のある様式以外は A4 サイズの白の用紙に片面でプリントアウトしてください。指定がない限り PC 等での作成も可。手書きの場合は、黒のボールペン (消せるボールペンは不可) を使用し、本人が記入してください。)

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/g/econ/

【注意事項】

- ・インターネット出願サイトにて出願登録の際、研究テーマ欄に研究テーマを入力してください。
- ・旧姓(名)の証明書等を使用する場合は、姓(名)の変更が確認できる公的書類を併せて提出してください。
※原本 (コピー不可)
- ・和文、英文以外のものについては、出身大学、日本語学校、公証役場、大使館、その他翻訳機関等の証明のある翻訳文を併せて提出してください。個人の署名や印では認めません。※原本 (コピー不可)
- ・出願手続後は記載事項の変更を認めません。
- ・必要に応じて、追加書類の提出を求めることがあります。
- ・提出された書類は、原則返却しません。

1	出願確認票 (大学提出用)	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから A4 サイズの白の用紙に印刷してください。
2	卒業 (見込) 証明書 (出願資格を証明する書類) ※原本 (コピー不可)	<ul style="list-style-type: none"> ・出身大学長又は学部長等が作成したもの。 (成績証明書に卒業 (見込み) の証明がある場合は、提出不要。) ※以下の書類は認めません。 <ul style="list-style-type: none"> ・ Web サイト等からダウンロード (印刷) したもの ・ 出身大学から送付された電子データを印刷したもの ・ 出身大学以外の機関が発行したもの ・ [4] 出願資格 B (2) により出願する者は、学位授与証明書又は学位授与申請受理証明書を提出してください。 (授与申請を行う者は、出身学校長等が作成した「学位授与申請予定者である旨の証明書(様式任意)」を提出すること。) ・ [4] 出願資格 B (9)、(10) により出願する者は、出願資格認定書を提出してください。
3	成績証明書 ※原本 (コピー不可)	<ul style="list-style-type: none"> 出身大学長又は学部長等が作成したもの。 ※編入学で入学した場合は、編入学する以前に在籍していた学校の成績証明書も併せて提出してください。 ※以下の書類は認めません。 <ul style="list-style-type: none"> ・ Web サイト等からダウンロード (印刷) したもの ・ 出身大学から送付された電子データを印刷したもの ・ 出身大学以外の機関が発行したもの ([4] 出願資格 B (9)、(10) により出願する者は、提出不要。)

(社会人特別選抜 A)

4	志望理由・研究計画書 ※A4 両面印刷	本学所定の様式を用いて、研究計画等を入力の上、1部提出してください。 (修士コース：2ページ程度、博士コース(前期)：3ページ程度) 研究計画は、自身の言葉で作成する必要があります。 口述試験では、研究計画の説明が求められます。
5	ERE ミクロ・マクロ (CBT 方式) の成績証明書(原本) ※希望者のみ提出	筆記試験「専門科目」の代わりに、指定の期間に受験した ERE ミクロ・マクロ(CBT 方式)の成績を提出することができます。 詳細は p.15注2を確認してください。
6	写真票及び 縦4cm×横3cm の写真 <1枚>	本学所定の様式に必要事項を記載し、写真(上半身、無帽で出願日より3か月以内に撮影したもの)を貼ってください。 ※写真は写真票に貼る1枚のみ
7	宛名ラベル	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトからA4サイズの白の用紙に印刷の上、市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)に貼り付け、出願書類を同封し、提出してください。

〔6〕社会人特別選抜 A 試験の日時・場所・科目

入学者選抜は、選抜試験の成績及び出願書類の内容を総合して行います。なお、本研究科が指定した試験科目を受験しなかった者は、合否判定の対象にはなりません。選抜試験会場は、本学杉本キャンパス(JR 阪和線杉本町駅下車)です。

受験の際には、各自で印刷した受験票を必ず持参してください。

1 試験日程

○第1次募集

	1 日目	2 日目
試験日	2026 年 8 月 18 日 (火)	2026 年 8 月 19 日 (水)

(予備日)

自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とし、以下の通り実施します。

試験実施が困難となった日	予備日	備考
1 日目 2026 年 8 月 18 日 (火)	1 日目:2026 年 8 月 21 日(金) 2 日目:2026 年 8 月 22 日(土)	1 日目の試験が実施困難となった場合は、両日とも予備日に試験を実施します。
2 日目 2026 年 8 月 19 日 (水)	2 日目:2026 年 8 月 22 日(土)	1 日目は予定通り試験を実施し、2 日目の試験のみ実施困難となった場合、左記の予備日に 2 日目の試験を実施します。

○第2次募集

	1 日目	2 日目
試験日	2027 年 2 月 9 日 (火)	2027 年 2 月 10 日 (水)

(予備日)

自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とし、以下の通り実施します。

試験実施が困難となった日	予備日	備考
1 日目 2027 年 2 月 9 日 (火)	1 日目:2027 年 2 月 12 日(金) 2 日目:2027 年 2 月 13 日(土)	1 日目の試験が実施困難となった場合は、両日とも予備日に試験を実施します。
2 日目 2027 年 2 月 10 日 (水)	2 日目:2027 年 2 月 13 日(土)	1 日目は予定通り試験を実施し、2 日目の試験のみ実施困難となった場合、左記の予備日に 2 日目の試験を実施します。

※自然災害等により、入学試験等が予定通り実施できない場合、本学 Web サイトに『緊急のお知らせ』を掲載しますので、確認してください。【<https://www.omu.ac.jp/admissions/g/>】

2 試験科目・時間等 (修士コース、博士コース(前期)共に同じ内容)

○第 1 次募集

1 日目 10:00~11:30	2 日目 13:30~
筆記試験 専門科目 (250 点)	口述試験 (注 1 参照)
<p>ミクロ経済学 マクロ経済学 計量経済学 政治経済学 経済史</p> <p>上記の 5 科目の中から 1 科目を試験場で選択。ただし、研究計画の内容に近い分野の科目を選択することが望ましい。</p> <p>問題文は日本語で記されているが、英語での解答も可能。</p> <p>ERE ミクロ・マクロによる代替可能。(注 2 参照)</p>	<p>口述試験では、志望動機や研究計画の明確な説明が求められ、そのもと、質疑応答を行います(志望動機・研究計画の説明 5 分以内、質疑応答を含め 1 人当たり計 15 分)。</p> <p>それら説明と質疑応答により、研究への意欲や研究を行うための基礎能力を審査し、可否で判定します。なお、口述試験では、全て日本語を使用します。</p>

○第 2 次募集

1 日目 10:00~11:30	2 日目 13:30~
筆記試験 専門科目 (250 点)	口述試験 (注 1 参照)
<p>ミクロ経済学 政治経済学 経済史</p> <p>上記の 3 科目の中から 1 科目を試験場で選択。ただし、研究計画の内容に近い分野の科目を選択することが望ましい。(※入学後、マクロ経済学・計量経済学の分野に進むことは可能)</p> <p>問題文は日本語で記されているが、英語での解答も可能。</p>	<p>口述試験では、志望動機や研究計画の明確な説明が求められ、そのもと、質疑応答を行います(志望動機・研究計画の説明 5 分以内、質疑応答を含め 1 人当たり計 15 分)。</p> <p>それら説明と質疑応答により、研究への意欲や研究を行うための基礎能力を審査し、可否で判定します。なお、口述試験では、全て日本語を使用します。</p>

ERE ミクロ・マクロによる代替可能。(注2参照)

注1 口述試験は、1日目の筆記試験の結果により、合格した者についてのみ行います。

該当者は、2日目の10:00に本学Webサイト及び試験会場で発表します。

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/pass/ 〈口述試験対象者・筆記試験免除者発表〉

注2 筆記試験「専門科目」の代わりに、下記の期間に受験したERE ミクロ・マクロ (CBT方式) の成績を提出することができます。希望者は出願書類に成績証明書(原本)を同封してください。成績証明書は、出願書類提出期間内に提出できるものに限り(差し替えは認めません)。

	第1次募集	第2次募集
ERE ミクロ・マクロ (CBT方式)	2025年7月1日～ 2026年6月30日	2025年12月1日～ 2026年11月30日

ERE ミクロ・マクロ (CBT方式) の成績を提出した上で、筆記試験「専門科目」を受験することもできます。その場合は両方の成績を比較した上で、出願者に有利と判断される方を筆記試験「専門科目」の成績とします。

- 成績証明書の複数提出は不可です。
- 提出された成績証明書の原本は返却しません。

＜外国人留学生特別選抜＞

〔7〕外国人留学生特別選抜の出願資格

日本国籍を有しない者で、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格を有する外国人留学生又は入学時まで「留学」の在留資格を取得できる見込みの者、かつ、次の各号のいずれかに該当するもの。

- (1) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2027 年 3 月までに修了見込みの者
- (2) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2027 年 3 月までに修了見込みの者
- (3) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2027 年 3 月までに修了見込みの者
- (4) 外国人留学生として日本の大学を卒業した者及び 2027 年 3 月までに卒業見込みの者、又は専修学校の専門課程で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び 2027 年 3 月までに修了見込みの者
- (5) 昭和 28 年文部省告示第 5 号をもって文部科学大臣の指定した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって出願資格(3)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月までに授与される見込みの者
- (7) 外国人留学生として学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (8) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027 年 3 月 31 日現在において 22 歳以上のもの

注 1 〔7〕出願資格(4)の専修学校の専門課程は修業年限が 4 年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。

注 2 〔7〕出願資格(7)、(8)により出願しようとする者は、出願資格の認定のため、「出願資格審査申請書」などの提出を必要とします(〔17〕出願資格審査参照)。

注 3 「留学」の在留資格を有しない者又は取得しない者が出願を希望する場合は、【第 1 次募集】2026 年 5 月 22 日(金)、【第 2 次募集】2026 年 10 月 23 日(金)までに杉本キャンパス入試課へメールで連絡してください。

〔8〕外国人留学生特別選抜の出願書類等

インターネット出願サイトにて出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、次の書類を全てそろえて出願書類提出期間に提出してください。出願書類等は、必ず以下の「宛名ラベル」を貼り付けた市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）に封入してください。

本学所定の様式は、本学 Web サイトからダウンロードしてください。

（両面印刷指定のある様式以外は A4 サイズの白の用紙に片面でプリントアウトしてください。指定がない限り PC 等での作成も可。手書きの場合は、黒のボールペン（消せるボールペンは不可）を使用し、本人が記入してください。）

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/g_s_econ/

【注意事項】

- ・旧姓(名)の証明書等を使用する場合は、姓(名)の変更が確認できる公的書類を併せて提出してください。
※原本（コピー不可）
- ・和文、英文以外のものについては、出身大学、日本語学校、公証役場、大使館、その他翻訳機関等の証明のある翻訳文を併せて提出してください。個人の署名や印では認めません。※原本（コピー不可）
- ・出願手続後は記載事項の変更を認めません。
- ・必要に応じて、追加書類の提出を求めることがあります。
- ・提出された書類は、原則返却しません。

1	出願確認票（大学提出用）	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから A4 サイズの白の用紙に印刷してください。
2	卒業（見込）証明書 （出願資格を証明する書類） ※原本（コピー不可）	<ul style="list-style-type: none"> ・出身大学長又は学部長等が作成したもの。 ・最終出身(在籍)大学のもの。 (成績証明書に卒業（見込み）の証明がある場合は、提出不要。) ※以下の書類は認めません。 <ul style="list-style-type: none"> ・Web サイト等からダウンロード（印刷）したもの ・出身大学から送付された電子データを印刷したもの ・出身大学以外の機関が発行したもの ※卒業証書(原本)又は卒業証書を出願者がコピーしたものの提出は認めません。 <ul style="list-style-type: none"> ・〔7〕出願資格(7)、(8)により出願する者は、出願資格認定書を提出してください。
3	成績証明書 ※原本（コピー不可）	<ul style="list-style-type: none"> ・出身大学長又は学部長等が作成したもの。 ・最終出身(在籍)大学のもの。 ※編入学で入学した場合は、編入学する以前に在籍していた学校の成績証明書も併せて提出してください。 ※以下の書類は認めません。 <ul style="list-style-type: none"> ・Web サイト等からダウンロード（印刷）したもの ・出身大学から送付された電子データを印刷したもの ・出身大学以外の機関が発行したもの (〔7〕出願資格(7)、(8)により出願する者は、提出不要。)
4	日本語の能力証明書 ※いずれかを提出	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語の公的試験の成績表(コピー可、受験年度不問) ・日本語学校や大学が作成した証明書（コピー不可）

(外国人留学生特別選抜)

		<p>日本語学校や大学で日本語の授業を受けた者は、修学に差し支えない程度に日本語を修得している旨、実際に指導を受けた教員により記載・公的な押印がされたものを提出してください。(様式任意)</p> <p>※個人の印では認めません。</p> <p>※出願書類提出期間内に提出できるものに限ります(差し替えは認めません)。</p>
5	在留カード、パスポートのコピー ※いずれかを提出	<ul style="list-style-type: none">・在留カードの両面をコピーしたもの又は市区町村が発行する「住民票の写し(原本)」(国籍、在留資格、在留期間が記載されたもの)・海外在住者はパスポート(氏名、顔写真及び国籍がわかるもの)をコピーしたもの
6	履歴書	<p>本学所定の様式に必要事項を記載し、提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none">① 学歴は、学校教育全期間を記載してください。② 学校名及び入学・卒業年月日は、全て記載してください。③ 研究歴、職歴があれば記載してください。
7	志望理由・研究計画書 ※A4 両面印刷	<p>本学所定の様式を用いて、研究計画等を入力の上、1部提出してください。(修士コース：2ページ程度、博士コース(前期)：3ページ程度)</p> <p>研究計画は、自身の言葉で作成する必要があります。</p> <p>口述試験では、研究計画の説明が求められます。</p>
8	英語外部試験のスコア(成績証明書) ※博士コース(前期)志願者のみ提出 ※以下の期間に受験したものに限り提出。 <第1次募集> 2024年7月1日から 2026年6月30日 <第2次募集> 2024年12月1日から 2026年11月30日	<p>次の1.から2.のいずれかを提出してください。</p> <p>※成績証明書は出願書類提出期間内に提出できるものに限ります(差し替えは認めません)。</p> <p>※提出されたスコア(成績証明書)の原本は返却しません。</p> <p>1. TOEIC Listening & Reading OFFICIAL SCORE CERTIFICATE(公式認定証)</p> <p>※TOEIC IP テストは無効。</p> <p>【以下の(1)及び(2)の両方を提出】</p> <ul style="list-style-type: none">(1) TOEIC 申込サイトよりダウンロードしたPDFのDigital Official Score Certificate(デジタル公式認定証)をA4サイズの白の用紙に印刷したもの。 ※デジタル公式認定証に表示されるQRコードから完全性の確認ができないものは不可。(2) インターネット出願登録時にデジタル公式認定証のURLを入力。 インターネット出願画面にTOEIC デジタル公式認定証のURLを入力する欄を設けています。TOEIC 申込サイトに表示されるDigital Official Score Certificate(デジタル公式認定証)のURLをコピー&ペーストで入力してください。 ※(1)と(2)で異なるデジタル公式認定証スコアを提出した場合は、(1)のスコアを採用します。 ※日本国外で受験したものは、志願者あてに送付された紙媒体のOfficial Score Certificate(公式認定証)の原本を提出してください。提出されたスコアの原本は返却しません。 <p>2. TOEFL iBT の Test Taker Score Report ETS アカウント内よりダウンロードしたPDFのTest Taker Score ReportをA4用紙に印刷したもの。 ※本研究科で真正性の確認を行います。 ※Test Date Scoreのうち0-120スコアのみを出願スコアとして活用します。 Test Date Scoreのうち1-6スコア(バンドスコア方式)及びMyBest®</p>

(外国人留学生特別選抜)

		スコアは活用しません。
9	ERE ミクロ・マクロ (CBT 方式) の成績証明書 (原本) ※希望者のみ提出	筆記試験「専門科目」の代わりに、指定の期間に受験した ERE ミクロ・マクロ (CBT 方式) の成績を提出することができます。 詳細は p. 21 注 2 または p. 22 注 2 を確認してください。
10	写真票及び 縦 4 cm×横 3 cm の写真 < 1 枚 >	本学所定の様式に必要事項を記載し、写真 (上半身、無帽で出願日より 3 か月以内に撮影したもの) を貼ってください。 ※写真は写真票に貼る 1 枚のみ
11	宛名ラベル	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから A4 サイズの白の用紙に印刷の上、市販の角形 2 号封筒 (24cm×33.2cm) に貼り付け、出願書類を同封し、提出してください。

〔9〕外国人留学生特別選抜試験の日時・場所・科目

入学者選抜は、選抜試験の成績及び出願書類の内容を総合して行います。なお、本研究科が指定した試験科目を受験しなかった者は、合否判定の対象にはなりません。選抜試験会場は、本学杉本キャンパス(JR 阪和線杉本町駅下車)です。

受験の際には、各自で印刷した受験票を必ず持参してください。

1 試験日程

○第1次募集

	1 日目	2 日目
試験日	2026 年 8 月 18 日 (火)	2026 年 8 月 19 日 (水)

(予備日)

自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とし、以下の通り実施します。

試験実施が困難となった日	予備日	備考
1 日目 2026 年 8 月 18 日 (火)	1 日目:2026 年 8 月 21 日(金) 2 日目:2026 年 8 月 22 日(土)	1 日目の試験が実施困難となった場合は、両日とも予備日に試験を実施します。
2 日目 2026 年 8 月 19 日 (水)	2 日目:2026 年 8 月 22 日(土)	1 日目は予定通り試験を実施し、2 日目の試験のみ実施困難となった場合、左記の予備日に 2 日目の試験を実施します。

○第2次募集

	1 日目	2 日目
試験日	2027 年 2 月 9 日 (火)	2027 年 2 月 10 日 (水)

(予備日)

自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とし、以下の通り実施します。

試験実施が困難となった日	予備日	備考
1 日目 2027 年 2 月 9 日 (火)	1 日目:2027 年 2 月 12 日(金) 2 日目:2027 年 2 月 13 日(土)	1 日目の試験が実施困難となった場合は、両日とも予備日に試験を実施します。
2 日目 2027 年 2 月 10 日 (水)	2 日目:2027 年 2 月 13 日(土)	1 日目は予定通り試験を実施し、2 日目の試験のみ実施困難となった場合、左記の予備日に 2 日目の試験を実施します。

※自然災害等により、入学試験等が予定通り実施できない場合、本学 Web サイトに『緊急のお知らせ』を掲載しますので、確認してください。【<https://www.omu.ac.jp/admissions/g/>】

2 試験科目・時間等

○修士コース：第1次募集

1日目 10:00～11:30	2日目 13:30～
筆記試験 専門科目 (250点)	口述試験 (注1参照)
<p>ミクロ経済学 マクロ経済学 計量経済学 政治経済学 経済史</p> <p>上記の5科目の中から1科目を試験場で選択。ただし、研究計画の内容に近い分野の科目を選択することが望ましい。 問題文は日本語で記されているが、英語での解答も可能。 ERE ミクロ・マクロによる代替可能。(注2参照)</p>	<p>口述試験では、志望動機や研究計画の明確な説明が求められ、そのもと、質疑応答を行います (志望動機・研究計画の説明5分以内、質疑応答を含め1人当たり計15分)。</p> <p>それら説明と質疑応答により、研究への意欲や研究を行うための基礎能力を審査し、合否で判定します。なお、口述試験では、全て日本語を使用します。</p>

○修士コース：第2次募集

1日目 10:00～11:30	2日目 13:30～
筆記試験 専門科目 (250点)	口述試験 (注1参照)
<p>ミクロ経済学 政治経済学 経済史</p> <p>上記の3科目の中から1科目を試験場で選択。ただし、研究計画の内容に近い分野の科目を選択することが望ましい。(※入学後、マクロ経済学・計量経済学の分野に進むことは可能) 問題文は日本語で記されているが、英語での解答も可能。 ERE ミクロ・マクロによる代替可能。(注2参照)</p>	<p>口述試験では、志望動機や研究計画の明確な説明が求められ、そのもと、質疑応答を行います(志望動機・研究計画の説明5分以内、質疑応答を含め1人当たり計15分)。</p> <p>それら説明と質疑応答により、研究への意欲や研究を行うための基礎能力を審査し、合否で判定します。なお、口述試験では、全て日本語を使用します。</p>

注1 口述試験は、1日目の筆記試験の結果により、合格した者についてのみ行います。

該当者は、2日目の10:00に本学Webサイト及び試験会場で発表します。

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/pass/ 〈口述試験対象者・筆記試験免除者発表〉

注2 筆記試験「専門科目」の代わりに、下記の期間に受験したEREミクロ・マクロ(CBT方式)の成績を提出することができます。希望者は出願書類に成績証明書(原本)を同封してください。成績証明書は、出願書類提出期間内に提出できるものに限り(差し替えは認めません)。

	第1次募集	第2次募集
ERE ミクロ・マクロ (CBT方式)	2025年7月1日～ 2026年6月30日	2025年12月1日～ 2026年11月30日

ERE ミクロ・マクロ(CBT方式)の成績を提出した上で、筆記試験「専門科目」を受験することもできます。その場合は両方の成績を比較した上で、出願者に有利と判断される方を筆記試験「専門科目」の成績とします。

- ・成績証明書の複数提出は不可です。

- 提出された成績証明書の原本は返却しません。

○博士コース(前期)：第1次募集

1日目 10:00~11:30	2日目 13:30~
筆記試験 専門科目 (200点)	口述試験 (注1参照)
<p>ミクロ経済学 マクロ経済学 計量経済学 政治経済学 経済史</p> <p>上記の5科目の中から1科目を試験場で選択。ただし、研究計画の内容に近い分野の科目を選択することが望ましい。 問題文は日本語で記されているが、英語での解答も可能。 ERE ミクロ・マクロによる代替可能。(注2参照)</p>	<p>口述試験では、志望動機や研究計画の明確な説明が求められ、そのもと、質疑応答を行います(志望動機・研究計画の説明5分以内、質疑応答を含め1人当たり計15分)。</p> <p>それら説明と質疑応答により、研究への意欲や研究を行うための基礎能力を審査し、合否で判定します。なお、口述試験では、全て日本語を使用します。</p>
英語 (100点)	
<p>TOEIC Listening & Reading Test 又は TOEFL iBT の成績を100点に換算し、英語の成績とします。 〔8〕外国人留学生特別選抜の出願書類等に記載の「英語外部試験のスコア(成績証明書)」を必ず提出してください。 提出がない場合は出願書類の不備として出願を受理できません。</p>	

○博士コース(前期)：第2次募集

1日目 10:00~11:30	2日目 13:30~
筆記試験 専門科目 (200点)	口述試験 (注1参照)
<p>ミクロ経済学 政治経済学 経済史</p> <p>上記の3科目の中から1科目を試験場で選択。ただし、研究計画の内容に近い分野の科目を選択することが望ましい。(※入学後、マクロ経済学・計量経済学の分野に進むことは可能) 問題文は日本語で記されているが、英語での解答も可能。 ERE ミクロ・マクロによる代替可能。(注2参照)</p>	<p>口述試験では、志望動機や研究計画の明確な説明が求められ、そのもと、質疑応答を行います(志望動機・研究計画の説明5分以内、質疑応答を含め1人当たり計15分)。</p> <p>それら説明と質疑応答により、研究への意欲や研究を行うための基礎能力を審査し、合否で判定します。なお、口述試験では、全て日本語を使用します。</p>
英語 (100点)	
<p>TOEIC Listening & Reading Test 又は TOEFL iBT の成績を100点に換算し、英語の成績とします。 〔8〕外国人留学生特別選抜の出願書類等に記載の「英語外部試験のスコア(成績証明書)」を必ず提出してください。 提出がない場合は出願書類の不備として出願を受理できません。</p>	

注1 口述試験は、1日目の筆記試験の結果により、合格した者についてのみ行います。

該当者は、2日目の10:00に本学Webサイト及び試験会場で発表します。

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/pass/ 〈口述試験対象者・筆記試験免除者発表〉

注2 筆記試験「専門科目」の代わりに、下記の期間に受験したERE ミクロ・マクロ(CBT方式)の成績を提出することができます。希望者は出願書類に成績証明書(原本)を同封してください。成績証明書を

(外国人留学生特別選抜)

は、出願期間内に提出できるものに限ります(差し替えは認めません)。

	第1次募集	第2次募集
ERE ミクロ・マクロ (CBT 方式)	2025年7月1日～ 2026年6月30日	2025年12月1日～ 2026年11月30日

ERE ミクロ・マクロ (CBT 方式) の成績を提出した上で、筆記試験「専門科目」を受験することもできます。その場合は両方の成績を比較した上で、出願者に有利と判断される方を筆記試験「専門科目」の成績とします。

- 成績証明書の複数提出は不可です。
- 提出された成績証明書の原本は返却しません。

《全選抜共通の事項》

[10] 出願手続

出願手続は、インターネット出願登録及び出願書類の提出により行います。

1 出願期間

	第1次募集	第2次募集
インターネット出願登録期間	2026年7月3日(金)10:00～ 2026年7月16日(木)17:00	2026年12月4日(金)10:00～ 2026年12月16日(水)17:00
出願書類提出期間	2026年7月3日(金)～ 2026年7月16日(木) ＜7月16日までの消印有効＞	2026年12月4日(金)～ 2026年12月16日(水) ＜12月16日までの消印有効＞

注1 出願書類は簡易書留郵便により郵送してください。本学に直接持参しても受理できません。ただし、大阪公立大学、大阪府立大学又は大阪市立大学に在学している者(研究生・研修生等を含む)については、出願書類提出期間中(土日祝日を除く)の10:00～17:00の時間に限り、杉本キャンパス入試課に直接提出することができます。

注2 海外から送付する場合は、日本国内に到着した日が出願書類提出期間最終日までであれば有効とします。必ず追跡ができる方法で送付してください。


2 出願方法

次の step 1～step 6 の手順で出願を行ってください。

●事前準備		
step 1	パソコン等の動作環境	・インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等から出願登録を行います。
	印刷環境	・提出が必要な書類を A4 サイズの白の用紙で印刷します。
	メール設定	・出願登録時にお知らせメールを送信します。メール受信設定でドメイン指定を行っている場合は、メールが届かないことがあります。 @sak-sak.net 及び@omu.ac.jp を受信可能なドメインとして設定してください。
	出願に必要な書類	・各選抜の出願書類等を参照の上、出願書類提出期間に間に合うようあらかじめご用意ください。
	出願書類等封入用封筒	・市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)を用意し、「宛名ラベル」を貼り付け、出願書類等を封入してください。 ※「宛名ラベル」は「step5」を確認してください。



●ポータルサイトにアクセス	
step 2	<ul style="list-style-type: none"> ・出願登録開始日時以降に本学 Web サイトからポータルサイトへアクセスし、ユーザーID、パスワードを登録の上、インターネット出願登録を進めてください。 ※ポータルサイトのユーザーIDとしてメールアドレスが必要です。個人別成績の情報提供時(2026年11月又は2027年5月)まで使用できるメールアドレスを登録してください。

	本学 Web サイト URL https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/inet-apply/	
--	---	---



step 3	●出願登録
	<ul style="list-style-type: none"> ポータルサイト内からインターネット出願サイトへ入り、「出願手順」、「Q&A」を必ず確認の上、出願登録を行ってください。 ※出願登録完了後に登録内容の変更はできませんので、必ず最終確認画面で登録した内容を十分確認してください。



step 4	●入学検定料等の支払い							
	<ul style="list-style-type: none"> インターネット出願サイトの指示に従って、次の (1) から (4) のいずれかの方法で、入学検定料 (30,000 円) をお支払いください。([10] 出願手続 3 入学検定料等の支払方法 参照) 入学検定料の他に、支払手数料 (990 円) が必要となります。 							
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 25%;">(1)</td> <td style="width: 25%;">(2)</td> <td style="width: 25%;">(3)</td> <td style="width: 25%;">(4)</td> </tr> <tr> <td>クレジットカード</td> <td>コンビニエンスストア</td> <td>ATM (ペイジー)</td> <td>インターネットバンキング</td> </tr> </table>	(1)	(2)	(3)	(4)	クレジットカード	コンビニエンスストア	ATM (ペイジー)
(1)	(2)	(3)	(4)					
クレジットカード	コンビニエンスストア	ATM (ペイジー)	インターネットバンキング					



step 5	●出願確認票及び宛名ラベルの印刷
	<ul style="list-style-type: none"> 再度インターネット出願サイトにアクセスし、A4 サイズの白の用紙に片面で印刷してください。 ※インターネット出願登録期間内 ([10] 出願手続 1 出願期間 参照) に必ず印刷を完了してください。



step 6	●出願書類の提出
	<ul style="list-style-type: none"> 各選抜の出願書類等を参照の上、出願書類を提出してください。 ※出願書類提出期間に必要な書類を提出しなければ、出願は受理できません。郵送の場合は、郵便事情を十分考慮し、簡易書留郵便により余裕を持って郵送してください。([10] 出願手続 1 出願期間 参照)

3 入学検定料等の支払方法

出願登録の際に必要な料金は以下のとおりです。

- ・入学検定料 30,000 円
- ・支払手数料 990 円

支払方法は、次の 4 種類が利用可能です。詳しい支払方法については、出願登録をする際に、インターネット出願サイト内の「お支払い方法選択」で選択した支払方法の画面で確認してください。

支払方法	取扱機関等
(1) クレジットカード	VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club (注) 支払方法は、一括払いのみです。
(2) コンビニエンスストア	セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、デイリー

	ヤマザキ、セイコーマート (注) 支払方法は、現金のみです。
(3) ATM (ペイジー)	Pay-easy マークの付いている金融機関の ATM で支払うことができます。 コンビニ窓口・コンビニの共有 ATM では使えません。
(4) インターネットバンキング	主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国 1,000 行以上のインターネットバンキングをご利用いただけます。 (注) ご利用には、インターネットバンキングの利用契約が必要です。

4 出願についての注意

- (1) [10] 出願手続 1 出願期間 内に、出願登録、入学検定料等の支払い、出願確認票及び宛名ラベルの印刷、出願書類提出の全ての手続を行う必要があります。出願登録と入学検定料等の支払いを行っただけでは出願手続は完了しませんので、注意してください。また、出願確認票及び宛名ラベルは、入学検定料等の支払い完了後に印刷可能となります。
- (2) 志願者情報の入力について
住所は、郵便物の受領可能な住所を入力してください。合格者発表時点の住所が異なる場合は、杉本キャンパス入試課に問い合わせるか、郵便局に転居届を提出してください。
※インターネット出願登録時に海外の住所のみ記載した場合は、合格者発表日までに国内の住所を杉本キャンパス入試課にお知らせください。
- (3) 出願登録完了後は、出願登録内容を変更することはできません。入学検定料支払い前に誤入力に気がついた場合は、入学検定料を支払わずに、もう一度新たに最初から登録をやり直してください。また、出願受理後の出願取消しは、一切認めません。
- (4) 出願確認票に記載されている「出願受付番号」は受験番号ではありません。
- (5) 出願書類に不備等があるものは受理できないことがあります。不備等について、出願登録時に入力された電話番号やメールアドレスに連絡することがありますので、必ず連絡可能な連絡先を登録してください。
- (6) 既納の入学検定料は次の事由以外は返還しません。

○返還可能な事由

- ①入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合
- ②出願書類が不備等により受理されなかった場合
- ③重複して入学検定料を払い込みした場合
- ④国費留学生が本学大学院に入学した場合

(注) ①から③の返還方法等は、出願書類提出期間最終日から 1 か月以内に杉本キャンパス入試課に問い合わせてください。④については、入学後に返還します。

※インターネット出願サイトの操作方法に関する問い合わせは、出願サイトで確認してください。

5 受験票について

出願書類を受理した者には、インターネット出願時に登録したメールアドレスあてに受験票に関するお知らせを送信します。メールに記載の URL からポータルサイトにログインし、受験票を A4 サイズの白の用紙に各自で印刷してください(受験票は郵送しません)。

試験日 2 週間前になってもメールが届かない場合及び記載誤りのある場合は、必ず杉本キャンパス入試課に連絡してください。なお、印刷した受験票は試験当日忘れずに持参してください。

6 プレップ・プログラムについて（要事前申請）

大阪公立大学大学院経済学研究科では、研究科の第1次募集入学試験に合格した外国人留学生向けに、プレップ・プログラムという研究生プログラムを導入しています。これは、大学院に合格した外国人留学生の方に、合格後の10月1日から翌年3月までの間、本研究科に研究生として在籍することで、4月以降の研究の準備をしたり学習環境に慣れたりする機会を持っていただくことを目的とするプログラムです。入学試験に合格した場合に後期から研究生として在籍することを希望する方は、本学Webサイトを確認してください。

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/g_s_econ/

7 受験上・修学上の配慮について

障がいがある等、受験上及び修学上の配慮を希望する者は、原則として下記の期日までに、杉本キャンパス入試課経済学研究科担当（gr-nyu-ask4[at]omu.ac.jp [at]を@に変更してください。）に申し出てください。


※出願する研究科名、課程、選抜区分及び氏名をお知らせください。

	第1次募集	第2次募集
申出期日	2026年5月22日(金)	2026年10月23日(金)

〔11〕合格者発表等

1 合格者発表

合格者の受験番号を本学Webサイトに掲載します。なお、電話等による可否の問い合わせには、一切応じません。

	第1次募集	第2次募集
発表日時	2026年9月1日(火) 10:00	2027年3月1日(月) 10:00
掲載場所	https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/pass/ 	

Webサイトの掲載期間は、合格者発表日の10:00から合格者発表日を含む7日目の17:00までです。

2 合格通知書及び入学手続案内

合格者には合格通知書及び入学手続案内を、合格者発表当日に簡易書留郵便で発送します。（手渡しでの書類交付はありません）

なお、発送は日本国内の住所に限ります。

〔12〕 入学手続

入学手続案内の説明に従って、以下の期間にポータルサイトより手続してください。入学手続は、システムからの手続が必要となります。

※出願時に「卒業見込み」「修了見込み」等で出願した者は、入学手続案内の説明に従って、期日までに「卒業証明書」「修了証明書」等を提出してください。

	第1次募集	プレップ・プログラム 申請者※	第2次募集
入学手続システム 登録期間	2026年10月1日(木) 11:00 ~2026年10月6日(火) 12:00	2026年9月3日(木) 11:00 ~2026年9月7日(月) 12:00	2027年3月11日(木) 11:00 ~2027年3月15日(月) 12:00
ポータルサイト (入学手続システム)	https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/general/procedure/ 		

(注) ・システム登録時に入学料の納付が必要となります。支払方法に応じて支払手数料がかかります。詳細は〔13〕学費(入学料・授業料)を確認してください。

・入学手続期間内に入学手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものと取り扱います。

※プレップ・プログラムの対象者は、出願期間時に申請した者で、研究科の第1次募集入学試験に合格した外国人留学生です。

〔13〕 学費(入学料・授業料)

学費(入学料・授業料)については、現時点での予定は次のとおりですが、いずれも改定される場合があります。入学手続案内に詳細を記載しますので、必ず確認してください。

(注) 既納の納付金は還付しません。

- 1 入学料 「大阪府民及びその子」282,000円 「その他の者」382,000円

「大阪府民及びその子」は、次の対象者が所定の手続を行い認定された場合に適用されます。

対象者:入学者本人又は入学者本人と同一戸籍にある父母のいずれかが、入学日の1年以上前(2027年春入学者の場合、2026年4月1日以前)から引き続き大阪府内に住民票がある者。日本国籍を有しない者も同一の要件です。

必要書類:住民票(対象者全員)、戸籍全部事項証明書(必要者のみ)などの公的書類

※入学手続システム登録期間の1か月以内に交付を受けてください。

詳細は入学手続案内に記載します。

- ・入学料は、入学手続時に納付してください。
- ・入学料の他に、支払手数料が必要となります。

支払方法は、下記の3種類が利用可能です。詳しい支払方法については、入学手続の際に、インターネット手続サイト内で選択した支払方法の画面で確認してください。

(全選抜共通の事項)

支払方法・支払手数料	取扱機関等
(1) クレジットカード ・大阪府民及びその子 6,500 円 ・その他の者 8,500 円	VISA、MasterCard、JCB、 AMERICAN EXPRESS、Diners Club (注) 支払方法は、一括払いのみです。
(2) ATM (ペイジー) 1,250 円	Pay-easy マークの付いている金融機関の ATM で支払うことができます。 コンビニ窓口・コンビニの共有 ATM では使えません。
(3) インターネットバンキング 1,250 円	主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国 1,000 行以上のインターネットバンキングをご利用いただけます。 (注) ご利用には、インターネットバンキングの利用契約が必要です。

(注意事項) 支払方法(2)(3)については、各金融機関の利用手数料等が別途必要となる場合がありますので、事前に各金融機関の Web サイト等でご確認ください。

- ・入学手続完了後は、いかなる理由があっても入学料を返還しません。
 - ・本学では入学料の納付時期の猶予は行いません。
 - ・博士前期課程入学手続者で「大阪公立大学等授業料等支援制度」に申請予定の場合でも、必ず入学料を納付してください。入学後、本制度による支援の対象者には、免除の割合に応じて入学料の還付を行います。
- ※外国人留学生は、本制度の対象外です。

2 授業料 [年額] 535,800 円 (入学後に納付)

- ・授業料は、年額の 1/2 を半期毎 (前期・後期) に、ご登録いただく口座からの引落により納付していただきます。
- ・口座引落日は前期:5月27日、後期:10月27日です。引落日が金融機関の休日等にあたる場合は、その翌営業日を引落日とします。
- ・在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定後の金額が適用されることがあります。
- ・授業料減免申請者や長期履修学生は、当該年度の授業料金額及び引落日が異なることがあります。

3 その他

- (1) 各種団体等に加入していただくために別途費用が必要です。
- (2) キャンパス間の移動に要する経費 (交通費等) が必要になる場合があります。
- (3) 個人ノートパソコン<ラップトップ>の準備 (必携)

授業の履修登録や成績の閲覧、その他各種連絡事項のやり取りに加え、授業等においてもシステムの使用を前提とし、極力電子ファイルを用いた資料配付、課題提出を行うなど、パソコンを活用した教育・研究を進めていきます。新入生の皆さんは、授業が始まるまでにノートパソコンの準備をお願いします。ノートパソコンの必要スペック (2027 年度) は、本学 Web サイトで公開されます (2027 年 2 月頃予定)。経済的な事情等によりノートパソコンの準備が困難な方については、1 年間の貸与制度を準備しています。



<https://www.omu.ac.jp/campus-life/course/academic-calendar/index.html#pc>

- (4) 一部の研究科では、実習費等が必要となります。金額等の詳細は、研究科のオリエンテーション等でお知らせします。

〔14〕 経済支援制度

本学には、授業料減免制度（大阪府の授業料無償化等）や奨学金などの学生が利用できる経済支援制度があります。各種制度を利用するには申請が必要です。詳細や申請方法については、本学 Web サイトに掲載しています。（Web サイトの掲載内容は現時点の内容であり、変更となる可能性があります。）

＜大阪公立大学 経済支援制度＞

https://www.omu.ac.jp/campus-life/tuition/financial_aid/

※外国人留学生が利用できる経済支援制度については以下をご覧ください。

授業料減免 <https://www.omu.ac.jp/campus-life/information/exemption/>

奨学金 <https://www.omu.ac.jp/campus-life/information/scholarship/>



【授業料減免】



【奨学金】

〔15〕 長期履修制度

博士前期課程の標準修業年限は2年です。

社会人あるいは育児、介護などによって十分な学修時間を確保することが難しいなど、標準修業年限での修了が困難な学生には、修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することにより学位を取得できる長期履修学生制度があります。

詳しくは本学 Web サイトに掲載していますので、制度利用を希望する場合は、速やかに内容を確認して手続きを行ってください。

<https://www.omu.ac.jp/contribution/recurrent/longcourse/index.html>



〔16〕 その他

1 個人情報の取扱いについて

大阪公立大学では、個人情報の保護に関する法律及び公立大学法人大阪における個人情報の取扱い及び管理に関する規程に基づき、情報の収集は最小限に努めるとともに、その情報については法令等に沿い、適切な利用、管理をいたします。

（1） 個人情報の定義

本学が入学者選抜に用いた、氏名、住所、電話番号、受験番号、メールアドレス、生年月日、成績、配慮を行う上での健康情報、その他の当該個人を識別できるもの（当該情報のみでは識別できないが、他の情報と容易に照合することができ、それにより当該個人を識別できるものを含む）を指します。

（2） 個人情報の利用

・入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜、入学手続のほか、追跡調査等入試の改善に関する調査・研究、志望動向の調査・分析、入学後の学生生活支援関係業務（奨学金・授業料関係、学生生活相談、健康管理）、並びに教育改善等の FD※1 活動、大学運営改善等に向けた IR※2 に利用します。（入学者については、入学後の個人情報と併せて分析することを含みます。）

・本学における学術研究目的で利用します。ただし、個人が特定される形でその成果を公表することはありません。

(全選抜共通の事項)

・データの電子化、電算処理、分析・統計、印刷、製本等を外部に委託する場合があります。本学から業務委託を受けた業者に個人情報の全部又は一部を提供する場合には、個人情報の保護に関する法律の趣旨に則った保護管理の事項を明記の上、契約します。

※1 FD: Faculty Development の略、教員が授業内容・方法を改善し向上させるための組織的な取組例) 授業方法についての研究会や新任教員のための研修会等

※2 IR: Institutional Research の略、大学の経営改善や学生支援、教育の質向上のため、学内データを収集・分析し、改善施策を立案、施策の実行・検証を行う活動

2 個人別成績の情報提供について

個人別成績について、以下のとおり提供します。

なお、口述試験については提供しません。

(1) 提供期間

第1次募集	第2次募集
2026年11月5日(木) 10:00～ 2026年11月27日(金) 15:00	2027年5月7日(金) 10:00～ 2027年6月4日(金) 15:00

(2) 提供対象者

受験者本人に限ります。

(3) 提供方法

下記 URL よりポータルサイトにログインし、確認してください。

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/score/



- 3 出願書類等に虚偽があった場合又は入学者選抜において不正行為をしたことが判明した場合は、入学手続完了後であっても、入学許可を取り消すことがあります。
- 4 卒業(修了)見込み又は学位を授与される見込みで出願し、入学手続を完了した者が2027年3月31日までに卒業(修了)できなかった又は学位を授与されなかった場合は、入学許可を取り消します。
- 5 出願資格認定による出願者で、本研究科の定めた資格要件を満たさなかった場合は、本試験に合格しても入学を許可しません。
- 6 本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づく、安全保障輸出管理に関する規程を定め、物品の輸出及び技術の提供について、厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、注意してください。また、必要に応じて書類の提出を求めることがありますので、留意してください。
- 7 入学後の院生室は、杉本キャンパスに置かれる予定です。
- 8 過去の試験問題は杉本キャンパス入試課で閲覧できます。詳細は杉本キャンパス入試課にお問い合わせください。

[17] 出願資格審査

以下の出願資格にもとづき出願する者は、出願資格審査が必要となります。

- <一般選抜> [1] 出願資格(9)、(10)
- <社会人特別選抜A> [4] 出願資格B(9)、(10)
- <外国人留学生特別選抜> [7] 出願資格(7)、(8)

1 出願資格審査申請について

必ず杉本キャンパス入試課に事前連絡をし、出願資格審査申請書(本学所定の様式)を本学Webサイトからダウンロードし、A4サイズの白の用紙に片面でプリントアウトしてください。

本学Webサイト

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/gsecon/

2 提出書類

該当する出願資格に記載の書類を提出してください。

① <一般選抜> [1] 出願資格(9)

<社会人特別選抜A> [4] 出願資格B(9)

<外国人留学生特別選抜> [7] 出願資格(7) により出願しようとする者

1	出願資格審査申請書(本学所定の様式)
2	在籍した最終大学(学部)の退学証明書及び在籍大学院研究科の在籍証明書又は修了(見込)証明書 ※原本(コピー不可)
3	在籍した大学(学部)の成績証明書及び在籍大学院研究科の成績証明書 ※原本(コピー不可)
4	職務経歴又は学力に関する書類
5	志望理由書(A4様式自由)

② <一般選抜> [1] 出願資格(10)

<社会人特別選抜A> [4] 出願資格B(10)

<外国人留学生特別選抜> [7] 出願資格(8) により出願しようとする者

1	出願資格審査申請書(本学所定の様式)
2	最終出身学校の成績証明書 ※原本(コピー不可)
3	卒業(修了)証明書 ※原本(コピー不可)
4	最終出身学校の学則及びシラバス又はこれに相当するもの(コピー可)
5	志望理由書(A4様式自由)

【注意事項】

- ・本人の希望により、上記以外の証明書・論文・作品・資料等を添付することを認めます。
- ・提出書類は、原則として返却しません。
- ・旧姓(名)の証明書等を使用する場合は、姓(名)の変更が確認できる公的書類を併せて提出してください。※原本(コピー不可)
- ・和文、英文以外のものについては、出身大学、日本語学校、公証役場、大使館、その他翻訳機関等の証明のある翻訳文を併せて提出してください。個人の署名や印では認めません。※原本(コピー不可)

3 受付期限等

第1次募集	第2次募集
2026年5月22日(金)必着	2026年10月23日(金)必着

(注) 簡易書留・受付期限内**必着**で郵送してください。

送付先 (問合せ先)

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138

大阪公立大学 杉本キャンパス入試課 経済学研究科

Tel 06 - 6605 - 2141

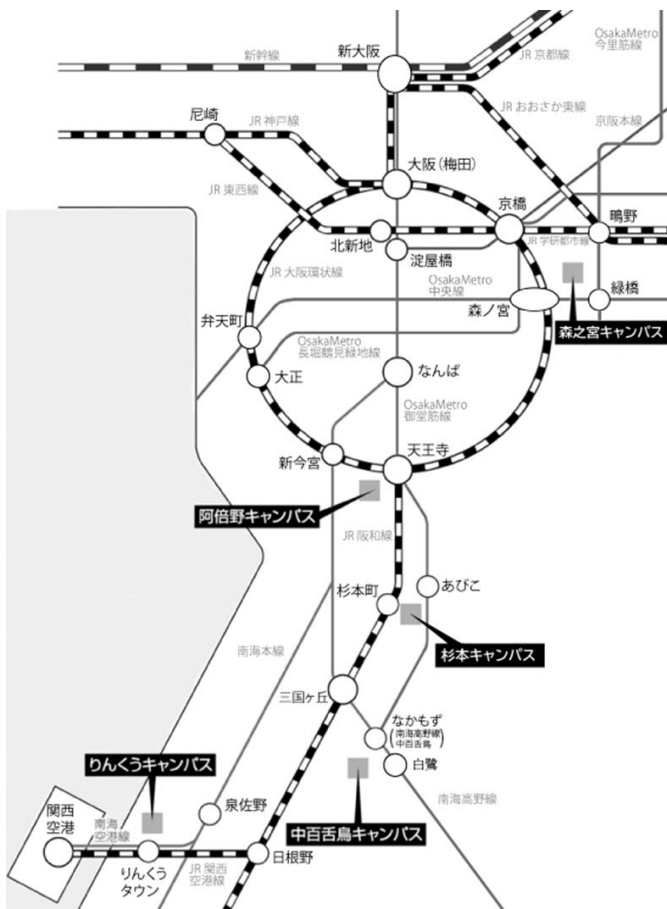
※封筒の表には「経済学研究科 出願資格審査書類在中」と「赤色」で書いてください。

4 審査の結果

申請書類により審査し、出願書類提出期間最終日の1週間前までに郵送(簡易書留)で通知します。

なお、2027年度本研究科入学者選抜に限り有効です。

交通アクセス



■ 杉本キャンパス

〒558-8585 大阪府大阪市住吉区杉本3丁目3番 138 号



- ・JR 阪和線「杉本町駅」下車、東口からすぐ
- ・Osaka Metro 御堂筋線「あびこ駅」下車、4号出口から南西へ徒歩約 15 分

問合せ先

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3丁目3番 138 号

大阪公立大学 入試課 経済学研究科 (杉本キャンパス)

TEL 06-6605-2141 月～金曜日 (祝日及び休業日を除く)

9 : 00～17 : 00 (12 : 00～12 : 45 を除く)

E-mail gr-nyu-gss@omu.ac.jp (必ず志願する研究科名・課程・選抜名・氏名を記載してください。)